



リトアニア

木下雄介



1章.デカノーゾフという男

a)デカノーゾフの人物像

ソ連特命全権代表

最後通牒を機にソ連に編入への采配

リトアニア人民政府結成のお膳立てを実施



b) リトアニア人の住居を撤去

ソ連占領軍のための住居明け渡し
→ リトアニア人を強制転移

↓
多くのリトアニア人が離職

2章.デカノーゾフへの筆者の申し入れ

a) 筆者の考え

期待：リトアニアが独立国家として進歩

状況：ソ連への編入が目前

→早急な編入は不要

デカノーゾフの行動を全面的に否定



b) デカノーゾフによる仕事の勧誘

休養が必要

休養後に仕事の斡旋を申し出

→生活には金銭が必要

筆者が仕事を授与 = デカノーゾフに従事

→筆者はこの申し出を不承諾



まとめ

デカノーズフは悪党

筆者は最後までデカノーズフの支配から抵抗